

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	慢性疾患と共存の過程を支える看護		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	8 時間(単位)
対 象 学 年	2学年		学期及び曜時限	前期	教室名	
担 当 教 員	石原一二三	実務経験とその関連資格	看護師(内科、脳外科) 副看護師長(消化器科、整形外科) 看護師長(手術室、消化器内科・外科、教育担当、呼吸器科)			
《授業科目における学習内容》						
呼吸器系疾患をもつ患者へのセルフマネジメントの基本的な考え方、患者の力を引き出すための援助や患者教育の在り方を学ぶ						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座 専門分野Ⅱ 呼吸器 成人看護学②(医学書院)						
《授業外における学習方法》						
指定した教科書を事前に読んでおくこと 授業終了時に示す課題を実施しておくこと 前回授業内容について復習しておくこと						
《履修に当たっての留意点》						
呼吸器系の疾患を持ちながら生活する人を支える看護を学びます。呼吸系疾患の既習知識を復習しながら学びましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器系疾患の医療と看護の動向、呼吸器系の疾患を持つ患者の身体的・心理的・社会的特徴、看護の役割が説明できる	教科書		
		各コマにおける授業予定	呼吸器疾患の医療の動向 呼吸器疾患患者の身体的・心理的・社会的特徴 身体的・心理的・社会的問題への援助			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	慢性閉塞性肺疾患(COPD)患者の看護について説明できる	教科書		
		各コマにおける授業予定	慢性期(安定期)の患者の看護 慢性期(急性増悪期)の患者の看護			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	肺がん患者の看護について説明できる	教科書		
		各コマにおける授業予定	急性期(周手術期)の患者の看護 回復期の患者の看護			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器系疾患の検査、治療、処置を受ける患者の看護について説明できる	教科書		
		各コマにおける授業予定	検査を受ける患者の看護(気管支鏡検査、胸腔穿刺) 治療を受ける患者の看護(在宅酸素療法、人工呼吸器装着時)			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標				
		各コマにおける授業予定				